

流域連携によるマイクロプラスチック調査体験ツアー ～利根川のプラスチックごみの行方を探る旅～ 開催要領

1 目的

海洋プラスチックごみは海洋環境に深刻な影響を及ぼしており、国際的な問題となっている。また、近年はマイクロプラスチックによる海洋生態系への影響が懸念されている。

本県では令和3年度に河川敷における散乱ごみ及び河川水中のマイクロプラスチック調査を実施したところ、調査した全ての地点で散乱ごみ及びマイクロプラスチックが確認された。環境中に排出されたごみは、河川を經由して最終的には海に流出することから、県民一人一人が認識し、当事者意識をもってプラスチックごみの発生抑制対策に取り組むことが必要である。

そこで、海洋プラスチックごみ問題について学ぶことを通して、自ら考え、動き出す力を持った「始動人」としての力を育むため、親子を対象とした、利根川流域におけるマイクロプラスチック調査体験ツアーを実施する。

2 主催等

主催：群馬県

協力：茨城県、神栖市海岸清掃実行委員会

3 募集対象・人数

県内在住の小学校4年生～小学校6年生の児童とその保護者 10組（20名）

※対象学年以外の方の参加は不可

4 日程

1日目 6月10日（土）（予備日17日（土）） 9：00～16：30

2日目 6月24日（土）（予備日25日（日）） 6：00～19：00

3日目 7月29日（土） 9：00～12：30

※予定行程は別紙のとおり

※延期、中止の場合は前日17時までに決定し、参加者にメール等で連絡する。

5 集合場所

1日目及び2日目 群馬県立群馬産業技術センター 駐車場
前橋市亀里町884-1

3日目 群馬県衛生環境研究所 大会議室
前橋市上沖町378

6 内容

1日目 県内河川敷における散乱ごみ状況確認及びマイクロプラスチック採取
（利根川上流及び中下流）

2日目 海岸における散乱ごみ状況確認及びマイクロプラスチック採取
（茨城県神栖市）

3日目 マイクロプラスチック観察及びプラごみアート作成

7 申込方法

ぐんま電子申請受付システムによる申込み（期限：5月26日（金））

※応募者多数の場合は抽選

8 参加費用

無料（弁当代（1日目及び2日目）及び保険料は群馬県が負担）

※集合・解散場所までの交通費やお土産購入等個人的な費用は自己負担

9 注意事項等

- ・飲み物は各自で用意する。
- ・動きやすい服装とする。サンダルは不可。
- ・食物アレルギーや配慮事項等のある方は、応募フォームの備考欄に記入する。
- ・3日間参加することを前提とする。
- ・ツアー中に撮影した動画、写真を、広報活動の一環で県ホームページ等で使用する。
- ・（個人情報の取扱いについて）提供された個人情報は当事業のためにのみ使用し、他の目的には使用しない。

10 その他

地域環境保全対策費補助金（海岸漂着物等地域対策推進事業）を活用

11 問い合わせ先

群馬県環境森林部環境保全課水質保全係

電話：027-226-2835 FAX：027-243-7704

E-mail：kanhozen@pref.gunma.lg.jp

(別紙)

流域連携によるマイクロプラスチック調査体験ツアー 予定行程

日にち	時間	場所等
1日目 6月10日(土) (予備日17日(土))	9:00 10:00~11:30 11:30~12:30 14:00~15:30 16:30	群馬県立群馬産業技術センター駐車場 集合 (バス移動) 道の駅 みなかみ水紀行館(みなかみ町湯原) 散乱ごみ状況確認及びマイクロプラスチック採取 昼食(弁当) (バス移動) 利根川渡し船乗場付近(伊勢崎市境島村) 散乱ごみ状況確認及びマイクロプラスチック採取 (バス移動) 群馬県立群馬産業技術センター駐車場 解散
2日目 6月24日(土) (予備日25日(日))	6:00 9:30~11:00 11:30~11:40 11:45~12:45 12:45~13:45 14:15~14:45 19:00	群馬県立群馬産業技術センター駐車場 集合 (バス移動) 日川浜海水浴場(茨城県神栖市) 散乱ごみ状況確認及びマイクロプラスチック採取 (バス移動) 利根川河口見学 (バス移動) 昼食(弁当) はさき生涯学習センター 海岸漂着物レクチャー (バス移動) ウオッセ21(千葉県銚子市) 休憩 (バス移動) 群馬県立群馬産業技術センター駐車場 解散
3日目 7月29日(土)	9:00 9:10~10:10 10:20~12:20 12:30	群馬県衛生環境研究所大会議室 集合 マイクロプラスチック講習、顕微鏡観察 プラごみアート作成 解散